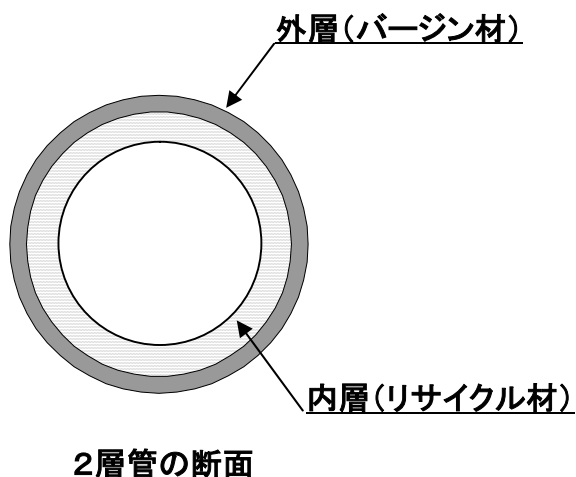


塩ビ2層管に関する金型設計支援

支援の背景

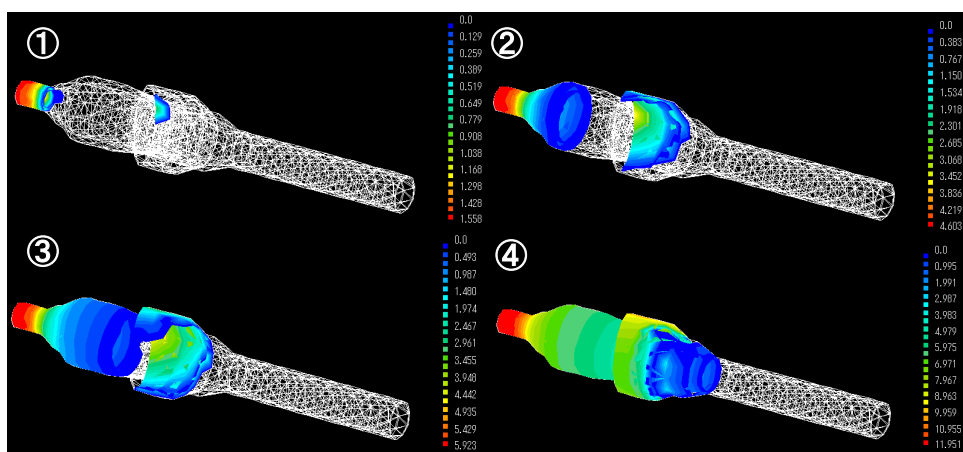
沖縄県内における塩ビパイプの使用量は5,200ton/年で、そのうち約3%にあたる150tonが廃材となっています。沖水化成(株)では、これらの廃材を有効活用するため塩ビ2層管を開発しました。

塩ビ2層管は、外観品質を保つため外層にバージン材を用い、内層にはリサイクル材を使いますが、外層を薄く均一に成形するために、金型構造を工夫する必要がありました。



支援内容

成形金型内の樹脂流動の様子を解析し、バージン材の注入位置や方向等について提案を行いました。



支援の成果

リサイクル材の体積率が85%となる環境に優しい塩ビ2層管の開発に成功しました。

注) VP100の場合



開発した塩ビ2層管